

7. 内部・外部被ばく検査のあり方、放射線に関する情報発信などの事業についてその他の意見

●内部・外部被ばく検査のあり方、放射線に関する情報発信などの事業について自由記載を設けて任意に記述していただいた結果、内部・外部被ばく検査のあり方に関する意見が最も多く、中でも『検査の継続』に関する意見が多く、次いで『次世代が安心できる検査の継続等の環境づくり』についての意見が見られました。

また、情報発信に関する意見も寄せられており、中でも『市の放射線対策関連事業の情報発信方法の見直し』に関する意見が多く見られました。

| 意見内容(分類) | 件数 |
|-------------------------------|-----|
| 1. 放射線に関する情報発信 | 79 |
| 風評被害対策 | 12 |
| 市の放射線対策関連事業の情報発信方法の見直し | 23 |
| 福島市の放射線による健康に与える影響についての情報発信 | 8 |
| 放射線に関する基礎情報の発信 | 7 |
| 信頼できるデータ等の情報発信 | 16 |
| 情報発信の継続 | 13 |
| 2. 内部・外部被ばく検査のあり方 | 84 |
| 検査の縮小、終了など | 15 |
| 検査の継続 | 33 |
| 検査体制の見直し(体制強化や検査方法、予約方法の見直し等) | 8 |
| 検査後のフォロー | 2 |
| 次世代が安心できる検査の継続等の環境づくり | 26 |
| 3. その他 | 8 |
| 放射線に対する不安への対応 | 1 |
| 国、県への放射線関連の要望や連携した対応 | 5 |
| 放射線対策以外の業務への転換 | 2 |
| 合計 | 171 |